

<第3号議案>

令和4年度事業計画

自：令和 4年 4月 1日

至：令和 5年 3月31日

昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染による活動の制限が予想されますが、本年度は広い河川空間で感染防止対策を講じながら柔軟に対応します。この度新たに国交省が企画した「水辺絆プロジェクト2022」～「水辺から地域を元気に」～に応募し、採用が決定しました。これをもとに広瀬川の活動「水辺の祈り」を開催します。この企画を通し、恒例の政宗さんの川狩り「8月のアユ祭り」と「11月のサケ祭り」の再開に繋げてまいります。

また、継続活動とする本会の提言「河川法に基づく適正な河川管理」（治水・利水・環境）のバランスある川管理を目的とし、本会の念願「県から仙台市への河川管理権限移譲」の実現に向け、市民協働の活動を以下の通り実施してまいります。皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

<活動予定>（行政・他団体との連携活動）

◎国土交通省東北地方整備局



- ・7/7 水辺の祈り「笹舟流し」・全国一斉「水辺で乾杯」  
（仙台河川国道事務所／河川協力団体の活動）
- ・7月～11月（1回／月）広瀬川八本松地区 親水池（じゃぶじゃぶ池）施設点検・清掃作業
- ・意見交換会の参加（不定期／年1回）

◎宮城県仙台土木事務所

（広瀬橋上流／県管理区間の活動）

- ・スマイルリバープログラム 河川清掃（年10回／第2土曜日10時～12時） 郡山堰～広瀬橋
- ・渇水・水環境に関する調査と提言

◎仙台市建設局百年の杜河川課

- ・「広瀬川創生プラン」の協働参加
- ・「広瀬川の河川管理権限移譲」の検討に向けた提言

◎他団体との連携

- ・広瀬名取川漁業協同組合
- ・広瀬川に関する他団体との川づくり協働